

生物多样性 西条市

地域連携保全活動計画

(概要版)

計画策定の目的

01、

- ・秀逸な自然環境への認知度が低い
- ・積極的な保全活動が少ない

02、

- ・現状把握、課題抽出
- ・保全活動の指針提案

03、

- ・保全活動の推進
- ・生物多様性保全への関心を高める

計画の範囲



加茂川・中山川の水源となる石鎚山系から河口干潟・海までが市内に存在します。また、市内にはため池、湧水池やそれらを結ぶ水路がたくさんあります。それらエリアを水域ネットワークと位置付け、各エリアで活動を展開します。

本市の自然について、市民の皆様知ってもらう機会を増やすため、公民館・学校を中心に世代を問わず、学習の機会を提供します。

計画目標

各エリアにおける活動計画策定の目的を達成し、本市の生物多様性地域連携保全活動の促進を図るため、次の目標を定めます。

水域ネットワークの保全

各エリアでの活動

公民館・学校
など

保全活動

保全活動に市 及び
活動団体・市民・企業
で取り組みます。

啓 発

西条市の重点保全地区
や課題等の周知に努め
ます。

教育・学習

世代を問わず、西条の
自然について学習機会
を提供します。

計画期間

本計画の活動期間は、平成27（2015）年度から平成36（2024）年度までの10年間とします。
また、有効な保全活動を展開するため、概ね5年後に中間見直しを行うこととします。

各エリアでの主な活動



石鎚山系

- ・シカ調査
- ・希少植物群落の調査
- ・防鹿ネット設置活動



加茂川・中山川水系

- ・カジカ調査
- ・水源の森整備事業
- ・水と親しむ青空教室



湧水池・水路

- ・外来種除去活動
- ・自然観察会
- ・水路清掃



ため池

- ・自然観察会
- ・ワークショップ



干潟

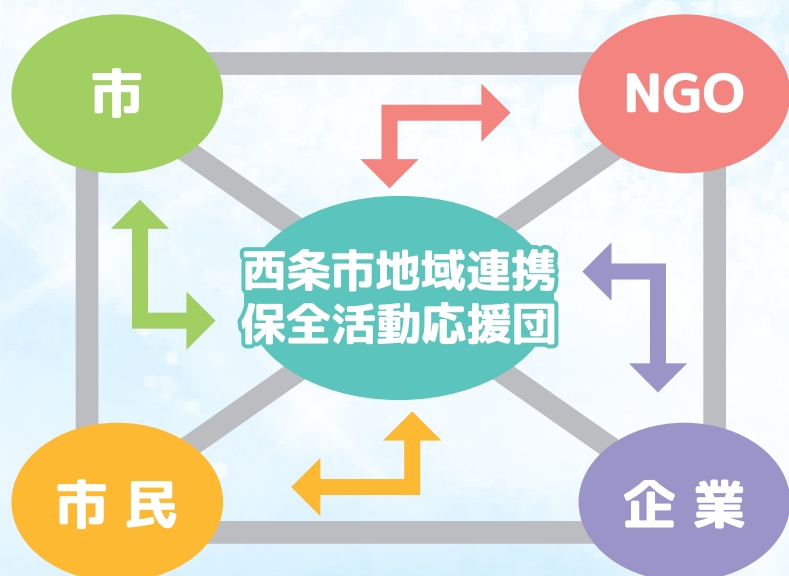
- ・市民参加型
生きもの調査
- ・海岸の清掃活動



教育・学習

- ・小学生用副読本の作成
- ・公民館単位での勉強会
- ・自然観察会・出前講座

取り組みの推進



本計画で定めた水域ネットワークの保全には、市内外の方々、活動団体、事業者、大学、企業、研究機関及び行政といった多様な主体が協力する必要があります。

本計画を推進するため、コーディネーターの役割を持つ「西条市地域連携保全活動応援団」を設置します。

発行

西条市生活環境部環境衛生課
(TEL:0897-52-1382)

イラスト: huahua design 安藤里実